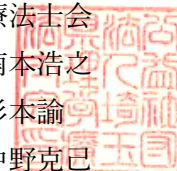


6 公埼玉理第 298 号
令和 6 年 10 月 18 日

各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本浩之
専門性委員会担当理事 杉本諭
装具療法地域連携対策委員長 中野克己



令和 6 年度

装具療法地域連携対策委員会フォローアップ研修会（多職種対象）のご案内

拝啓 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本会の運営に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨今、脳卒中後遺症の方で下肢装具を作製し、地域で生活をされるなかで使用中の下肢装具の不具合や故障に気がつかず、また気になっているが相談先や方法がわからずにそのまま使い続けて皮膚トラブルに繋がってしまうことも見受けられます。

現状を踏まえ、当会は令和 3 年度より装具療法地域連携対策委員会の活動として必要な方に対して適切な装具が行き渡るための関係職種への普及・啓発活動として、フォローアップ研修を継続的に開催しております。今回、普段地域で活動されている多くの職種の皆さまを対象に下肢装具利用者に関わる上で不具合を見つけるポイントや装具作製に必要な知識や制度を理学療法士の視点と義肢装具士の視点からお伝えする研修会を企画いたしました。装具に関する苦手意識や疑問を解決できる、きっかけになればと思います。

多くのご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

1. 日時：令和 7 年 1 月 17 日(金) 19:00～20:30
2. 開催地：WEB 開催 (Zoom ミーティング)
3. テーマ：「身近な下肢装具の困りごと解決に向けて」
講義 1) 理学療法士ってどんなことしています？
2) 義肢装具士ってどんなことしています？

4. 講師：飯塚 有子氏（理学療法士） 関東脳神経外科病院
新藤 善之氏（義肢装具士） 浦和義肢装具製作所
5. 対象：介護支援専門員、看護師、義肢装具士、相談員（生活相談員）、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、社会福祉士、健康運動指導士、柔道整復師、保健師等
6. 定員：200名
7. 参加費：無料
8. 申し込み方法

- ・右記QRコードからお申し込みをお願いします。
- ・申し込み後のキャンセルは必ずご連絡をお願いします。



9. 申込期間

【令和6年11月1日(水)～令和7年1月14日(火)】

※定員になり次第、〆切となります。

- ・申し込み後、自動返信メールの送付をもって受付完了といたします。
- ・返信メールが届かない場合は、受信リストに

「sougutaisakuiinkaitasyokusyu@gmail.com」を登録後、再度申し込みを宜しく願います。

10. オンラインミーティングへのアクセスおよび注意事項

- ・参加者の方へ後日メールにて連絡いたします。

11. お問い合わせ先

Email：sougutaisakuiinkaitasyokusyu@gmail.com

担当者：装具療法地域連携対策委員会 吉田裕亮

（社会医療法人 入間川病院 介護老人保健施設 雪見野ケアセンター）

※必ず件名に「R6 装具療法地域連携対策委員会（多職種対象）について」と記載してください。

※なお、お問合せはメールのみとしておりますので、施設への電話はお控え頂きますようお願い申し上げます。